

やさしい日本語で 伝えてみよう

やさしい日本語で おもてなし Lesson 17

祭

お祭りを紹介しよう編



浮立、荒踊り、流鏝馬…武雄のお祭りも、実に様々。
今回は外国の方に武雄の流鏝馬を紹介してみましょう。

標準日本語

寿永3年(1183年)平家討伐のため源頼朝が武雄神社に戦勝祈願を行ったところ、武雄神社の使いの白鷺に励まされて戦に勝つことができたため深謝し、さらに勅使を送りました。これを迎えた武雄領主が流鏝馬を奉納したのが始まりといわれています。

宵のまつり(10月22日)は夕刻に朝日町甘久区を出発し、武雄神社で荒踊を奉納、帰路長持ちを青竹で叩き「エイトウ、エイトウ」と囃したてながら市街地を練り歩き、また甘久区まで帰ります。

流鏝馬行事(10月23日)は武雄町八並区から流鏝馬行列が出発し武雄神社へ向かいます。

神事後、神社前の馬場で流鏝馬奉射・競射を行い、その後また市街地を通り八並区に帰ります。流鏝馬行列は華麗な鎌倉絵巻を見るようであり、馬上から弓を射る姿は勇壮で圧巻です。

やさしい日本語

① 流鏝馬奉納(やぶさめほうのう)は、
10月23日にあるお祭りです。

前の日の10月22日に、宵のまつりがあります。祭りをする人たちが、夕方に朝日町甘久区を出て、武雄神社に行きます。武雄神社では荒踊(あらおどり)という踊りをします。その後、「エイトウ、エイトウ」と言いながら甘久区へ帰ります。

次の日10月23日が、流鏝馬奉納です。
① 祭りをする人たちと、馬が、八並区から武雄神社まで歩きます。そのあと、武雄神社の近くの馬が走ることができる場所に行きます。

そこでは、弓を持った人が、馬に乗ります。馬に乗って走りながら、3つの的に矢を射ちます。とても速くて、かっこいいです。このお祭りは、みんなが元気に暮らせるようお願いします。



- ①情報を整理する。細かい説明は思い切って省略！やることは時系列に並び替えましょう。
- ②場所の説明には地図を使うといいですね。

やさしい日本語に正解はありません。日本語能力や日本文化習慣についての知識が一人一人違うため、相手に伝わる話し方を考えることが大事です。



武雄市役所内の外国人向け相談窓口(そうだんまどぐち): 平日 AM8:30 ~ PM5:15
といあわせ: 市民協働課 ☎0954-23-9122 / e-mail kyoudou@city.takeo.lg.jp

担当
市民協働課 23-9122

Question

「両替はできません」をやさしい日本語にしてください。

Answer(答え)はこの10月号市報のどこかにあります!

